



九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.372
2022(令和4)年3月18日(金)発行

■ **はらまち九条の会** は、戦争放棄の憲法9条を守ろうとする市民の自由な会。
2005年12月結成。会員は福島県南相馬市原町区を中心に388名。会費年千円。

ロシアのウクライナ侵略に断固抗議し ロシア軍の即時撤退を求めます

2月24日開始されたロシア軍のウクライナ侵略に対し、私たち「はらまち九条の会」もこの暴挙に抗議するため、3月18日南相馬市の全新聞に「ロシア抗議チラシ」を折り込みました。今こそ「戦争は絶対いけない」の大きな声をあげましょう。

大使館へ抗議のハガキを送りましょう！

〒106-0041
東京都港区麻布台2-1-1
ロシア連邦大使館
ミハイル・ガルージン大使 宛

○ウクライナへの支援金は、ユニセフやウクライナ大使館、日赤などに直接送金、南相馬市役所、小高・鹿島区役所、市立総合病院にも募金箱が置かれています。

武力でなく外交での解決を

- ロシアが主権国家ウクライナを侵略し民間人や子ども、病院、学校、インフラへの無差別攻撃を繰り返し、まさに狂気です。
- 被災の福島県民として、原発への砲撃は史上初の暴挙で決して許せない。核兵器使用も全人類の生存に関わる深刻なことです。
- 混乱に乗じて、日本の軍備増強や核武装論、安倍元首相らが核兵器共有を主張していますが、核拡散防止条約の国際法に違反し、国是の非核三原則に反します。無知で軽薄な主張で、岸田首相はすぐに否定しました。武力でなく外交で解決の時代です。
- 「憲法9条は無効だ」と叫ぶ声を耳にしますが、9条を完全非武装論と解釈した場合の話です。2015年までは9条のもとで専守防衛の個別的自衛権を発動できる自衛隊と解釈し、すべての政党が現行憲法下での自衛隊の活動を認めているのです。
- ロシア国の内部からプーチン政権を打倒できるかが“鍵”と言われています。

チラシ ご覧になりましたか？

▼18日朝、市内の全新聞に折り込んだ「抗議チラシ」。B4判（わら半紙大）に裏表印刷。表はウクライナの国旗です。

世界のみなさんと共に

NO WAR

豊かな小麦畑 ウクライナの人々を支えましょう
核兵器による威嚇または使用は許されない

はらまち九条の会

ロシアによるウクライナ侵略の即時停止 ロシア軍の撤退を求めます

2月24日ロシア軍は主権国家ウクライナを侵略し、無差別の狂気の爆撃を行い、多くの命を奪っています。岸田文雄首相もロシアの侵略戦争を厳しく批判し、国連総会では141か国がロシア非難に賛成しています。世界の各国で抗議活動が起こっていますが、私たちも今こそ「戦争反対」の大きな声をあげましょう。

どんな戦争もいけない
武力ではなく、人間の知恵や
外交での解決を！

日本の早急な軍備増強、核武装は
国際法(核拡散防止条約)違反、
国是の非核三原則にも反します



(注・是非関係ありません)



私たち「はらまち九条の会」は、支持政党や派閥をこえ、戦争放棄の憲法9条を守り、「戦争をしない国・日本」の理想をめざす自由市民の会として活動しています。設立から17年、会員は375名。このチラシは南相馬市の全ての日報新聞に折り込まれています。ござやが年毎更新される活動誌は、非力でも原力でもよいと思っております。あなただけの人生をお待ちしています。

はらまち九条の会 会長 平田 慶幸 TEL.0244-24-1211 事務局長 早坂 晋彦
「はらまち九条の会」で検索ください。 小高九条の会 世話人 志賀 昭明 相模原九条の会 代表 浜名 祐造

南相馬市議会「ロシア侵略非難決議」

国連をはじめ世界中で「ロシア非難」が起こっていますが、3月7日南相馬市議会も「ロシアによるウクライナ侵略を強く非難し断固抗議する決議」を全会一致で可決しました。

ウクライナ 映画「ひまわり」や「戦争と平和」



映画どころではないとお叱りをうけそうですが…

■ソフィア・ローレン主演のイタリア映画『ひまわり』は戦争で引き裂かれた夫婦の悲哀、戦争の罪深さを描き、舞台は酷寒のソ連と一面のひまわり畑のウクライナでした。ヘンリー・マンシーニの主題曲も、現在のウクライナ国民の苦悩や悲しみを表しているかのようです。

■黒海北岸の都市オデッサも爆撃されています。映画の天才エイゼンシュテイン監督の『戦艦ポチョムキン』の舞台になった、あの「オデッサの階段」も破壊されたのかと心配です。

■ロシアがウクライナに侵略を始めた2月24日、なんとNHKBSPではトルストイ原作の映画『戦争と平和』が再放送され、大変皮肉なことでした。1812年の史実をもとにナポレオンがロシアへ遠征しモスクワを征服。やがてロシアの焦土作戦と厳しい寒さ（冬将軍）に敗走してフランスに逃げ帰る内容です。スケールの大きさやヘプバーンのダンスの素晴らしさにも魅了されます。長編の原作では、戦場で負傷し倒れた主人公のアンドレイが、青い空にくらべて「ナポレオンは英雄でなく俗物に過ぎない」と吐露します。まるで「プーチンは俗物、狂気の殺人者だ」と言っているかのようでした。

戦死した父は靖国神社に合祀されているが…



○1月24日発行No.370の「私の戦争体験41」2です。渡部幸一さんの父豊さんは昭和19年8月に24歳で戦死されますが、その時長男の幸一さんは3歳でした。

『見つかった父の戦死公報』その2

福島市 渡部幸一（小高区出身・会員）

私は8年前東京に行った折に、父が祀られているという靖国神社に一度だけ行ったことがある。

まず大きな鳥居と天皇家を象徴する菊の紋章が目についた。そこには「遊就館」という「英霊のまごころやご事績を今に伝える貴重な史資料を展示している」（神社の説明）展示館がある。ゼロ戦やそれに搭乗したと思われる少年の銅像、大砲などが「大東亜戦争七十年展」として展示されていた。さらに私たち教師が批判している「育鵬社」の教科書「新しい日本の歴史」なども展示されていた。

本紙370号で紹介された私の父の「戦死公報」原文には、「…大君の醜（しこめ）の御楯として悠久之大義に生きることはこれ武人の本懐…」と書かれている。「醜」とは「黄泉の国の醜い女鬼のたぐい」（国語辞典）と出ている。要するに「粗末な卑しい身分ではあるが天皇を守る盾として死んだのだから名誉と思え」ということなのだ。こういう趣旨で靖国神社に祀られているということを遺族はみんな知っているのでしょうか。

24歳で戦死した渡部豊さんの靖国神社に合祀の通知書

遺族御中

靖国神社宮司 筑波藤麿

昭和二十九年九月

右昭和二十年十一月十九日招魂 本殿
相殿ニ奉遷 昭和二十六年十月九日
本殿正床ニ鎮齋相成合祀儀相濟候條
此段及御通知候也

陸軍大臣渡部豊命

私はその時も手を合わせる気にはなれなかったが、総理大臣はじめ閣僚が靖国にお参りするという事はまさに戦争賛美、国民を「大君の醜の御楯」と見ている、ということになります。

私は母に代わって、このことを教え子やまわりの人々に伝えていきたいと思ひます。